

最新

日本语能力测试 2级仿真试卷

依照『日本语能力测试2级出题基准』

主审 中崎温子 佐佐木敏弘

主编 王国华 连淑珍 张雅晶

世界图书出版公司



日语能力测试 2 级仿真试卷

主 审 中崎温子 佐佐木敏弘
主 编 王国华 连淑珍 张雅晶



世界图书出版公司

广州·上海·西安·北京

图书在版编目(CIP)数据

日本語能力测试2级仿真试卷/王国华,连淑珍,张雅晶主编. —广州:
广东世界图书出版公司,2005.10
ISBN 7-5062-7706-9

I. 日... II. ①王... ②连... ③张... III. 日语—水平—习题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2005)第 095033 号

日本語能力测试2级仿真试卷

出版发行:广东世界图书出版公司

(广州市新港西路大江冲 25 号 邮编:510300)

电 话:020-84451969 84453623

<http://www.gdst.com.cn>

E-mail:pub@gdst.com.cn

经 销:各地新华书店

印 刷:辽宁沈阳印刷厂

版 次:2005 年 10 月第 1 版 2005 年 10 月第 1 次印刷

开 本:787mm×1092mm 1/16

印 张:11.5

书 号:ISBN 7-5062-7706-9/H·0471

出版社注册号:粤 014

定 价:17.80 元

版权所有·翻印必究

第1回 模擬テスト

文字・語彙

問題Ⅰ 次の文の下線をつけた言葉は、どのように読みますか。その読み方を、それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

【問1】 覚悟を決めて手術をすることにした。

- | | | | | |
|-------|---------|-----------|----------|----------|
| (1)覚悟 | 1. かくせい | 2. かくご | 3. げんご | 4. なつとく |
| (2)手術 | 1. しゅじつ | 2. しゅうじゅつ | 3. しゅじゅつ | 4. しゅじゅう |

【問2】 民間レベルの国際交流に貢献する。

- | | | | | |
|-------|---------|---------|--------|---------|
| (1)民間 | 1. みんかん | 2. みるみん | 3. みがん | 4. みるげん |
| (2)貢献 | 1. こうけん | 2. かいけん | 3. ぐこん | 4. こうなん |

【問3】 あの店は安いし、雰囲気もいい。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|---------|---------|
| (1)安い | 1. たすい | 2. たかい | 3. やすい | 4. やさしい |
| (2)雰囲気 | 1. ういき | 2. ふいき | 3. ふんいき | 4. ぶんいき |

【問4】 病院に行く時間がないので市販の風邪薬を飲む。

- | | | | | |
|--------|----------|----------|---------|---------|
| (1)市販 | 1. しかい | 2. しはん | 3. しばい | 4. なほん |
| (2)風邪薬 | 1. かぜぐすり | 2. かぜくすり | 3. かぜやく | 4. かぜらく |

【問5】 どんなに批判されても意志を貫く。

- | | | | | |
|-------|--------|---------|--------|--------|
| (1)批判 | 1. ひなん | 2. ひひょう | 3. ひはん | 4. ひばん |
| (2)意志 | 1. いじ | 2. いし | 3. いち | 4. いしき |

【問6】 読書、運動、そして味覚の秋、と言われる。

- | | | | | |
|-------|----------|---------|----------|---------|
| (1)読書 | 1. とくしょう | 2. とくしょ | 3. ぐくしょう | 4. どくしょ |
| (2)味覚 | 1. みかく | 2. まっかく | 3. まいかく | 4. めいかく |

【問7】 手帳にスケジュールを記入する。

- | | | | | |
|-------|---------|---------|---------|-----------|
| (1)手帳 | 1. てちょ | 2. てじょう | 3. てちょう | 4. しゅつちょう |
| (2)記入 | 1. きしゅう | 2. きじゅう | 3. きにゅう | 4. きいり |

【問8】 学生を個別に指導する。

- | | | | | |
|-------|---------|--------|--------|--------|
| (1)個別 | 1. こうべつ | 2. くべつ | 3. くわけ | 4. こべつ |
| (2)指導 | 1. しどう | 2. じとう | 3. しど | 4. ちどう |

【問 9】 外貨の購入には手数料がかかる。

- | | | | | |
|--------|-------|--------|---------|---------|
| (1) 外貨 | 1. げか | 2. げたい | 3. がいたい | 4. がいか |
| (2) 手数 | 1. てす | 2. てすう | 3. しゅす | 4. しゅすう |

【問 10】 長年にわたる功績が認められて表彰^{ひょうしょう}される。

- | | | | | |
|--------|--------|---------|---------|----------|
| (1) 功績 | 1. こせき | 2. こうせき | 3. りきせき | 4. りよくせき |
| (2) 認め | 1. もとめ | 2. みとめ | 3. まとめ | 4. みじめ |

問題Ⅱ 次の文の下線をつけた言葉は、どのような漢字を書きますか。その漢字を、それぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

【問 1】 兄はせんたくしたふくがもうかわいた。

- | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|
| (1) せんたく | 1. 洗濯 | 2. 洗曜 | 3. 洗濯 | 4. 選択 |
| (2) ふく | 1. 衣 | 2. 吹 | 3. 復 | 4. 服 |
| (3) かわいた | 1. 乾いた | 2. 燥いた | 3. 干いた | 4. 操いた |

【問 2】 信号きのないところでのおうだんはとてもきけんだ。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) き | 1. 樹 | 2. 基 | 3. 機 | 4. 器 |
| (2) おうだん | 1. 往断 | 2. 横断 | 3. 応断 | 4. 追断 |
| (3) きけん | 1. 危剣 | 2. 危件 | 3. 危検 | 4. 危険 |

【問 3】 みんながほうりつをまもり、社会を良くするためにどりよくをすることが必要だ。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) ほうりつ | 1. 方律 | 2. 法律 | 3. 規則 | 4. 規律 |
| (2) まもり | 1. 守り | 2. 抱り | 3. 通り | 4. 至り |
| (3) どりよく | 1. 動力 | 2. 度力 | 3. 努力 | 4. 全力 |

【問 4】 事故のこうい症で、当時のきおくをそうしつしてしまった。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| (1) こうい | 1. 行為 | 2. 故意 | 3. 後遺 | 4. 高位 |
| (2) きおく | 1. 記逸 | 2. 記憶 | 3. 記憶 | 4. 記置 |
| (3) そうしつ | 1. 喪失 | 2. 相失 | 3. 遺失 | 4. 総失 |

【問 5】 部屋のかざりを変えてだけで、心がはずむ快適な雰囲気かをかもし出せる。

- | | | | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| (1) かざり | 1. 飾り | 2. 模り | 3. 景り | 4. 宝り |
| (2) はずむ | 1. 省む | 2. 和む | 3. 柔む | 4. 弾む |
| (3) かもし | 1. 熟し | 2. 醸し | 3. 蒸し | 4. 育し |

問題Ⅲ 次の文の_____の部分入るのに最も適当なものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1) 毎日、何時間も勉強している。_____ちっとも成績が上がらない。

1. それで 2. それなら 3. それなのに 4. そのうえ
- (2)ベテランの店員は_____よく客を扱う。
1. 手間 2. 手軽 3. 手頃 4. 手際
- (3)出張などの宿泊先の_____は、いつも秘書に^{まか}せてある。
1. 手間 2. 手軽 3. 手頃 4. 手配
- (4)わたしのような者には_____、こんな立派^{りっぱ}な家にはとても住めません。
1. ふさわしくて 2. なさけなくて 3. なやまして 4. もったいなくて
- (5)「本は好きだから買いたいけど、高いし、増え続けて邪魔^{じゃま}だし…。」
- 「_____図書館で借りたらいいじゃないですか。」
1. ところで 2. それに 3. それなら 4. もっとも
- (6)適度な睡眠と運動、そして栄養の_____のとれた食品をとりましょう。
1. バランス 2. パターン 3. コントロール 4. カロリー
- (7)必要な書類はそろえました。_____証明書用の写真だけはあしたになります。
1. そこで 2. ただし 3. そのうえに 4. それなのに
- (8)ちょうど列車が橋のたもとに_____ときに、その鉄橋は爆破^{ばくは}された。
1. さしかかった 2. すれちがった 3. 通りかかった 4. たどりついた
- (9)注射したところは痛くても、よく_____おかないと、あとで堅^{かた}くなりますよ。
1. かいで 2. ひねって 3. もんで 4. むしって
- (10)最近ではCD、_____コンパクトディスク付きの語学教材が多く販売されている。
1. それから 2. すなわち 3. しかも 4. もっとも

問題Ⅳ 次の(1)から(10)は、言葉の意味や使い方を説明したものです。その説明に最も合う言葉を、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- (1)食べ物の味や物事^{ものごと}の良さを感じとること。
1. おごる 2. あじわう 3. ごまかす 4. かばう
- (2)仕事や勉強などを怠けて休むこと。
1. だます 2. みなす 3. ふまえる 4. さぼる
- (3)恥ずかしがらせて人をからかうこと。
1. かわいがる 2. ひやかす 3. ふざける 4. みせびらかす
- (4)小さなことをいつまでも気にすること。
1. いたわる 2. こだわる 3. おだてる 4. いじめる
- (5)相手の悪いところを強く非難すること。
1. なじる 2. いじる 3. わびる 4. こもる
- (6)その人が意識しないでしてしまう、習慣的な動作。

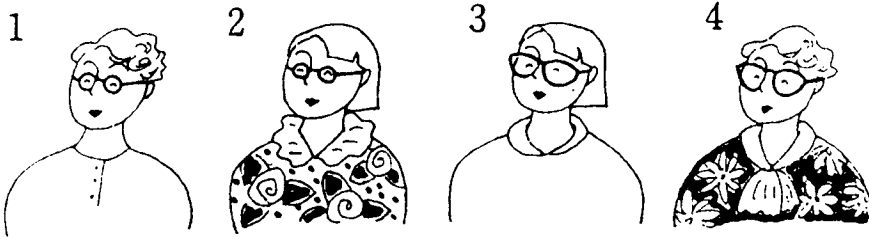
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. くせ | 2. つみ | 3. てま | 4. ゆめ |
|-------|-------|-------|-------|
- (7)特にすぐれたところや変わったところがないようす。
- | | | | |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. ^{すいへい} 水平 | 2. ^{びやうどう} 平等 | 3. ^{へいこう} 平行 | 4. ^{へいぼん} 平凡 |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
- (8)何かがすぐ起こりそうなようす。
- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. いつか | 2. いまにも | 3. そのうち | 4. やがて |
|--------|---------|---------|--------|
- (9)人がつくった絵画・小説などの、芸術性のあるもの。
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 作物 | 2. 作品 | 3. 品物 | 4. 名産 |
|-------|-------|-------|-------|
- (10)蒸気を強くあてて熱を加えること。
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. たく | 2. にる | 3. むす | 4. やく |
|-------|-------|-------|-------|

問題V 次の(1)から(4)の の言葉の意味が、それぞれのはじめの文と最も近い意味で使われている文を、1・2・3・4から一つ選びなさい。

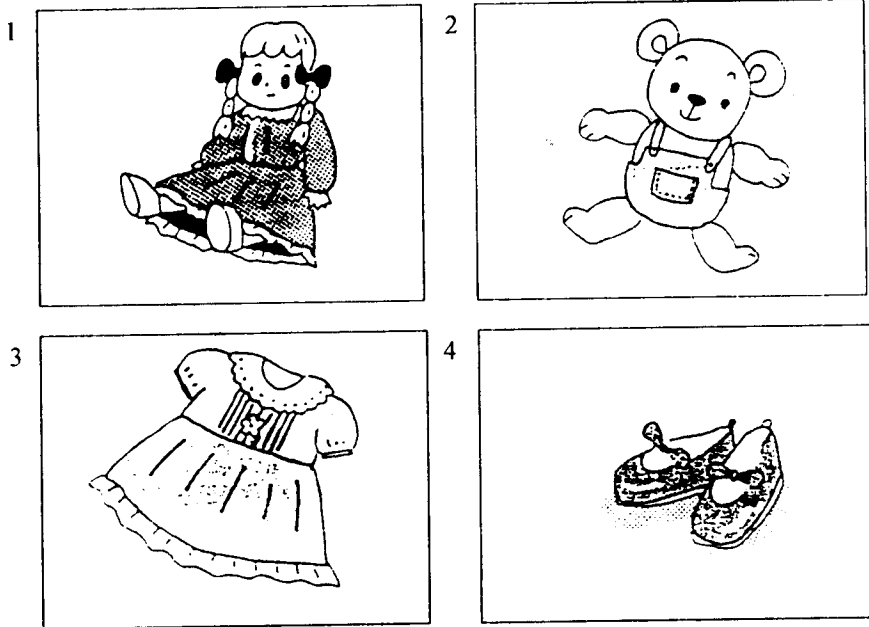
- (1)こす…反戦デモに1万人をこす人が集まった。
- この仕事も山場をこした。
 - 水をこす装置を取り付ける。
 - 渡り鳥が日本で冬をこす。
 - 借金が返済能力の限度額をこす。
- (2)なる…彼は金になる仕事しか引き受けない。
- 秋にはこの木に柿がたくさんなる。
 - 全10巻からなる長編小説。
 - この失敗は彼女にとっていい薬になるだろう。
 - 大勢の人の前ではだれでもかたくなるものだ。
- (3)あな…仕事であなをあけ、会社に迷惑をかけた。
- 雑誌で花見のあな場を紹介する。
 - 先日のあなうめに、昼飯をおごりますよ。
 - うまい話には何か落としあながある。
 - 相手チームのあなを攻めて試合に勝つ。
- (4)こる…趣味の油絵にこっていて時間だけではなくお金がかかってしかたがない。
- 最近母は菜子作りにこっている。
 - この仕事をすると、肩がこる。
 - 父は古い考えにこり固まっている。
 - こった料理は何も作れません。

聴 解

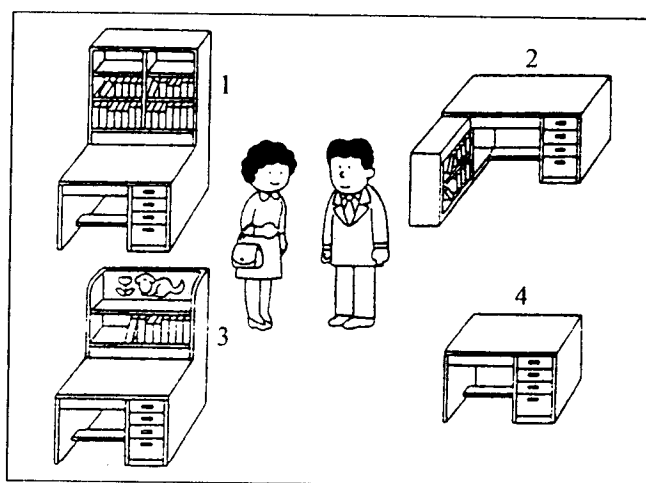
問題 I 例



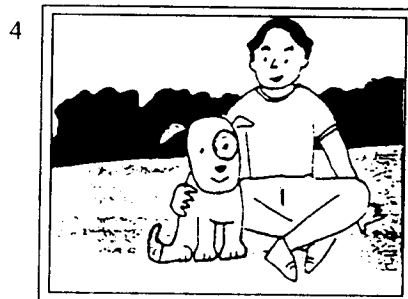
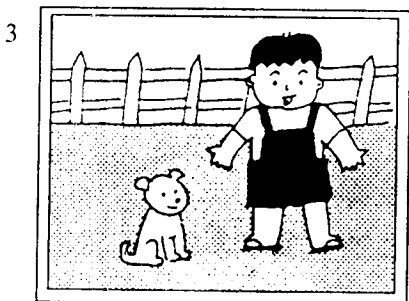
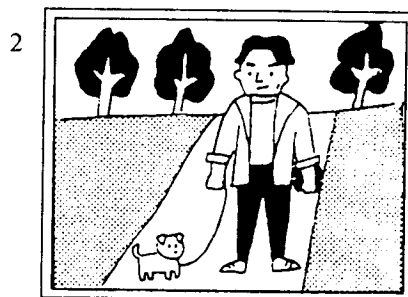
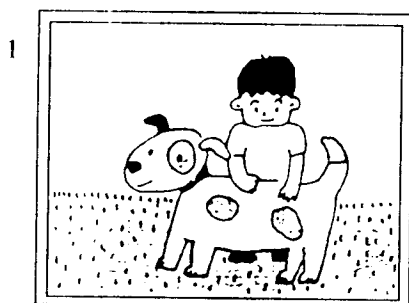
1 番



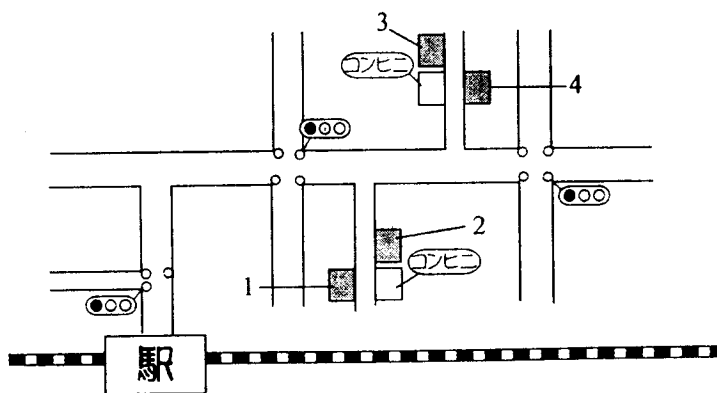
2 番



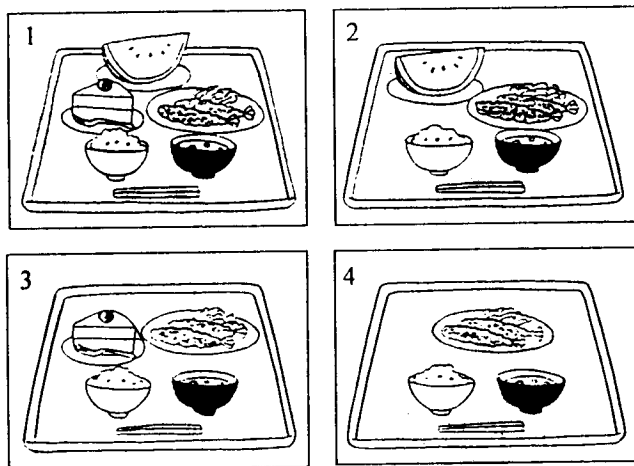
3 番



4 番



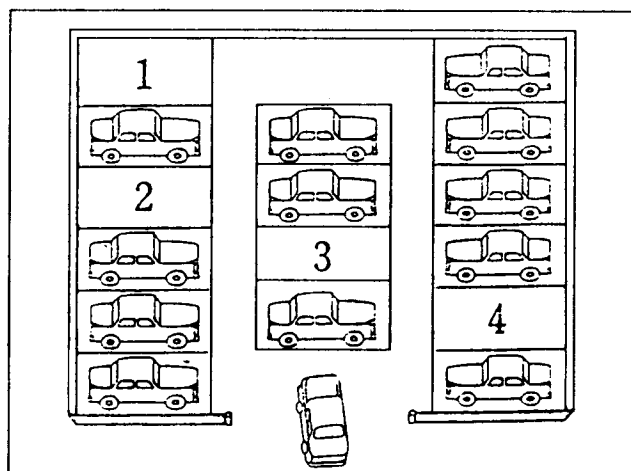
5 番



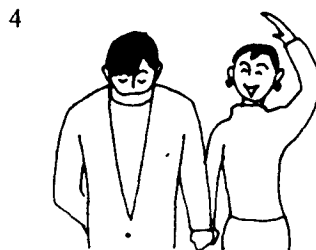
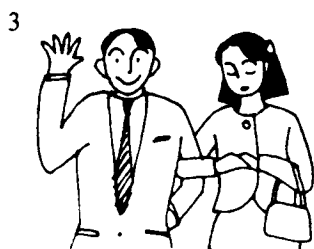
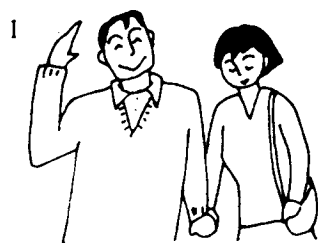
6 番

1. デパート→会社→映画
2. 会社→映画→コーヒーショップ
3. 会社→コーヒーショップ→映画
4. デパート→コーヒーショップ→映画

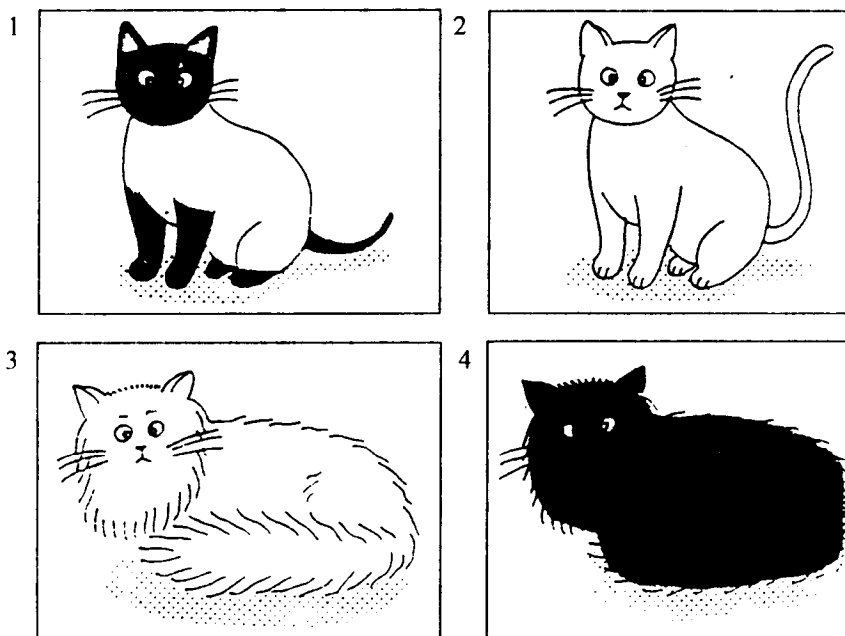
7 番



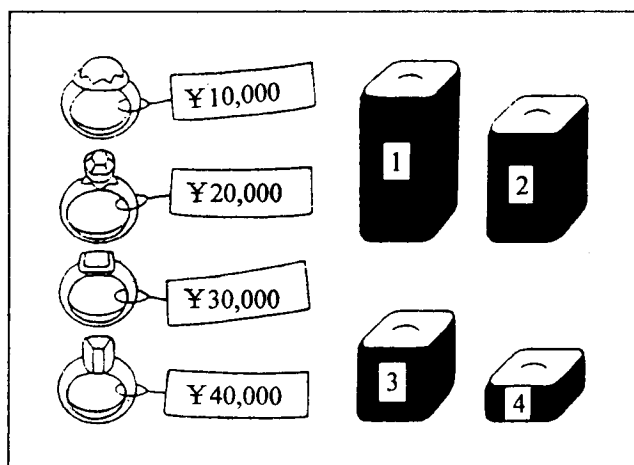
8 番



9 番



10 番

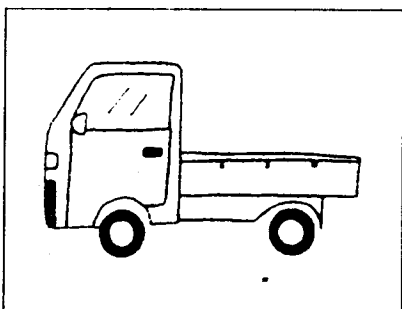


11 番

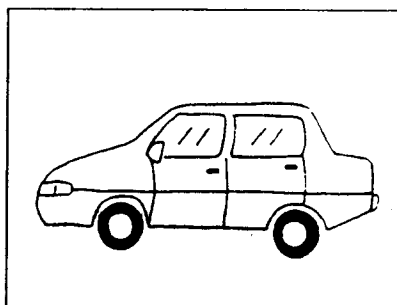
	英 語	曆 史	数 学	国 語
1	85 点	48 点	25 点	46 点
2	90 点	48 点	47 点	50 点
3	88 点	48 点	26 点	51 点
4	51 点	48 点	27 点	52 点

12 番

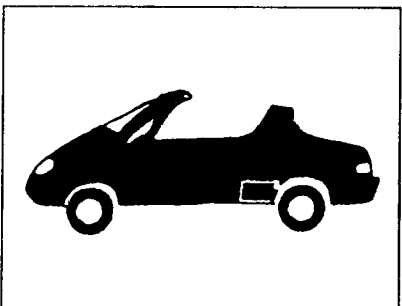
1



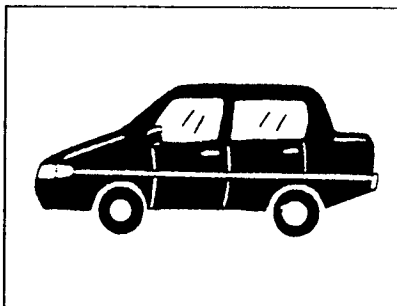
2



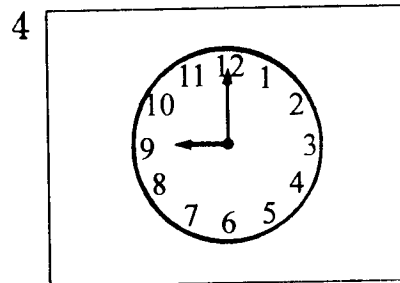
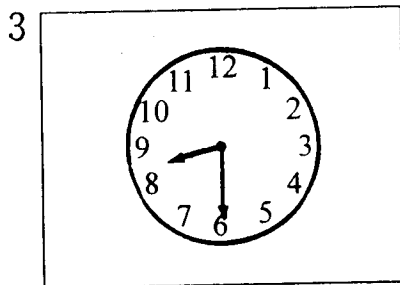
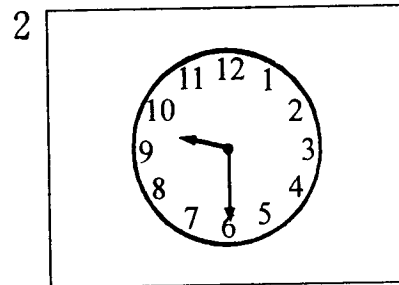
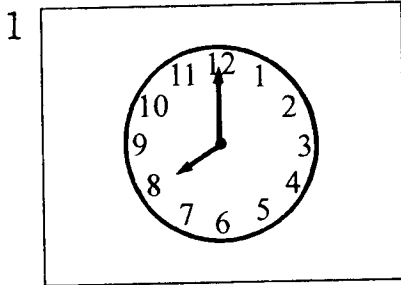
3



4



13 番



問題Ⅱ 絵はありません。

読解・文法

問題Ⅰ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

どこの家でもそうだと思うが、母親というのはやけに物持ちがよくて、ときどきあっと驚かされることがある。二十年も前のカーディガンを今でも着ていたり、三十年も前に使っていたカーテンを未だに押入の奥にしまっていたり…中でも自分の子どもに関係する類^{たぐい}の物は、今や何の役にも立たないとわかっていながら、後生^{ごしょうだいじ}大事にとってある。

むろん①ぼくの母親も例外ではない。つい先日、押し入れの奥から②驚くべきものを出してきて、ぼくをあっと言わせた。そのときぼくは母親と差し向かいで、お茶を飲みながら昔の話に花を咲かせていた。大学時代のぼくが、③海のものとも山のものともつかないのに、いつもシコシコ原稿を書いていたという話題になった時、母親は急に何か思いついたような顔をして、「そういえばあなたの…あれは何、カードみたいなものが一杯あるけど」

てなことを言った。何のカードなのかぼく自身にも全然分からなかったのも、ちょっと見せてくれと頼んだところ、押し入れの奥から風呂敷^{ふろしき}に包んだ五百枚近いカードを出してきたのである。

一目見て、ぼくはそれが何であるのかを思い出し、声を上げそうなほど驚いた。それはぼくが十九歳から二十歳にかけての約一年半、勉強のつもりで記^{しる}していた日記のようなカードである。俗^{ぞく}に“京大式カード”と呼ばれるもので、裏は真っ白、表には何本かの罫線^{けいせん}が引いてあるだけのシンプルなカードである。当時のぼくはこれを使って、まず個人的な読書カードを作り始めた。短篇^{たんぺん}小説を一篇読んでは、一枚の京大式カードに読後感を記していたのである。半年もしない内にカードはかなりの枚数になり、段々面白くなってきたので、今度は自分なりの小説論とか、自分の書いている小説の欠点、あるいは徒然^{つれづれ}_(註3)に思うことなどをここに記すようになった。

十数年を経た今、このカードを改めて読んでみると、その勤勉さ、④その暗い情熱には頭の下がるものがある。二十歳のぼくが本当に心から、何が何でも小説家になりたいと願っていたことが、よく分かる。

(中略)

ぼくは⑤二十歳の原点^{かえり}に還るべく、再び京大式カードをつけてみようかと考えている。

(原田宗典「買った買った買った」毎日新聞社による)

(注1) ^{ごしようだいじ}後生大事:とても大事にすること

(注2) ^{ぜく}俗に:一般に

(注3) ^{つれづれ}徒然に:自分の思うままに

【問1】 ①「ほくの母親も例外ではない」とはここではどのようなことか。

1. ほくの母親も物持ちがいい
2. ほくの母親も押し入れの奥から驚くべきものを出してくる
3. ほくの母親もよく人を驚かす
4. ほくの母親もよく昔の話に花を咲かせる

【問2】 ②「驚くべきものを出してきて」とあるが、それは何のことか。

1. 筆者の書いた原稿
2. 筆者の書いたカード
3. 筆者の書いた日記帳
4. 筆者の書いた小説

【問3】 ③「海のものとも山のものともつかない」とはここではどのようなことか。

1. 筆者が、本当に小説家になるかどうかもわからないということ
2. 筆者が、休みなのにどこにも遊びに行かないということ
3. その原稿が、売れるかどうかもわからないということ
4. 筆者が、小説家になる才能があまりないこと

【問4】 ④「その暗い情熱」とあるが、何に対する情熱か。

1. 読書カードを作ることにに対する情熱
2. 小説を読むことにに対する情熱
3. まじめに勉強することにに対する情熱
4. 小説家になることにに対する情熱

【問5】 ⑤「二十歳の原点に^{かえ}還る」とはここではどういうことか。

1. 京大式カードに、小説の読後感を書くこと
2. 小説をたくさん書くこと
3. 目的に向かって勤勉に情熱を注ぐこと
4. 若さを失わないように努力すること

問題Ⅱ 次の(1)から(3)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)先日、ある会社にて用事があって出掛け、応接室で待っていると、娘さんがお茶を入れてきてくださいました。

「どうぞ。」とお茶を私の前に置いた時に、娘さんはちょっと首をかしげるようにし

て「すこし熱いのですが。」と言い添えました。

私は〔(1)〕その言葉をとても美しく聞いて、お茶をおいしくいただいたわけですが、この言葉は、その人の優しさ、敬語というような決められた言葉の美しさとは違う心の美しさの表れたもので、私のことを〔(2)〕心の言葉ということになるでしょう。

言葉には、意思を伝えたり用事を果たしたりして実用的に使われる場合と、心を伝える言葉として使われる場合と、大きく分けてこの二つの使い方があると言えるでしょう。

例えばたばこを買う時、その用事を果たすための言葉は、「ハイライトを一つ。」と云えばよいわけです。駅ホームなどでは、みんなこうした買い方をして、お金を渡しています。

駅の売店に勤めているA子さんが、こんなことを言いました。

「わたし、この仕事につくとき、お客様には、できるだけ親切にしてあげようと決めたのですよ。でも、いざ店に立ってみると、「ありがとうございます。」などと丁寧に言っている暇はありません。「はい。」と言って次々に早く品物を渡し、おつりを出してあげるのが、一番の〔(3)〕だということがわかりました。だって、みんな大急ぎで電車で飛び乗っていくのですもの。」

A子さんの言うとおりに、駅の買い物はみんな大急ぎ。それで言葉も実用だけで簡潔に済ますことが、使い方としてふさわしいのです。でも、普段いつも、こうした実用だけ、言葉で済ますとしたら、寂しい思いになることでしょう。

「どうぞお茶を。」という時の「どうぞ」は実用ではなく、相手にお茶を勧める心を表す言葉。もしこの言葉がなく、「お茶。」「ご飯。」と言うだけで差し出したとしたら、お客様は〔(4)〕。

【問1】 〔(1)〕その言葉が指し示す内容を、本文中からそのまま抜き出して書きなさい。

[]

【問2】 本文中の〔(2)〕の中に入れる言葉は、次のうちのどれか。最も適当なものをア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| ア | なくさめる | イ | 印象づける |
| ウ | 励ます | エ | 気づかう |

[]

【問3】 本文中の〔(3)〕の中に入れる言葉として最も適当なものを本文中からさがし、漢字二字を書きなさい。

[]

【問4】 本文中の〔(4)〕の中に入れる言葉は、次のうちのどれか。最も適当なものをア～エの中から一つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 大急ぎでいただくとするでしょう。
イ おいしくいただくにちがいありません。
ウ おいしくいただく気にはならないでしょう。
エ ゆっくりいただく気になるでしょう。

[]